

ガット

東村山市民テニスクラブ協議会・機関紙

1月号

コート取りは会員の義務です。
今月は4月分のコート予約月です。
間違いのないように！

発行責任者
会長 松井貞二
住所 東村山市
恩多町
5-1-1

謹賀新年

会長 松井貞二



会員の皆様には、輝かしい新春をお迎えることとお喜び申し上げます。また、昨年中は大変お世話になり誠に有難うございました。どうぞ、本年もよろしくお願ひ申し上げます。

昨年は市民テニスクラブ創立30周年を迎えて、式典をはじめいろいろな記念事業が行われましたが、多くの皆様のご理解とご協力をいただき、すべてを無事終了することができました。ここに報告申し上げるとともに深く感謝申し上げます。また、この間とくにご尽力いただきました各委員の皆様には全会員を代表して厚く御礼申し上げます。

さて、昨年より実施されているコート取り予約のIT化に伴い、会員の皆様には多大なご迷惑をおかけしておりますが、どうか1年が過ぎようとしています。しかし、コート確保は必ずしも十分とはいえず、事務局の負担も大きくなるなど様々な問題も出てきています。こうした問題について市民スポーツ課への要望等行っていますが、残念ながら十分な対応はできていません。したがって、今年も昨年同様、会員の皆様には何かとご迷惑をおかけすることになるかと思いますが、よろしくご協力のほどお願ひ申し上げます。

年頭より厳しいお願ひとなりましたが、市民テニスクラブの活動基盤に関わる大切なことですので、皆様からお知恵をいただき運営委員会でも検討していきたいと思ひます。

これまで市民テニスクラブは30年にわたり様々な難問を抱えながらも会員の知恵と協力で乗り越えてきました。わたしは、この市民テニスクラブを信じて前向きに歩み続けたいと思ひます。本年も新しい会員をお迎えして、市民テニスクラブがますます強力になることを期待しております。

会員の皆様、どうぞ市民テニスクラブを愛し、市民テニスクラブの精神を大切に活動の輪を広げましょう。そして、テニスを楽しみお互いの交流を深めましょう。

初打ちで、皆様にお会いできることを楽しみにしております。

第11回運営委員会報告

2003. 12. 13スポーツセンター

会長 ① 30周年行事関係ご苦労さまでした。(松井) ② 来年度に向けての準備宜しくお願ひします。
副会長(川路) ① 各クラブ会長と柳杯についての意見交換会を行います。

会計 ① 会費を本部会計に振り込んでください。(河嶋) ② ナイタービジター会費を早急に集めて下さい。③ 各部来年度の予算要求を年末までに提出して下さい。また各クラブ要求は1月半ばまで。

技術 ① 技術部会を12月20日(土)行います。
広報 ① ガット関係は特にありません(藤岡) ② 30周年記念誌について

・配布は皆様の努力により郵送分を23部にすることが出来ました。特に諏訪、恩多は全数手渡しして頂きました。感謝します。

・印刷費の詳細はまだ出ていませんが70万円は超えないとのことです。

・欠席招待者への郵送ですべて配布終了です。

コート取 (西村) ① 12月24日～1月6日は久米川コート整備のため使えません。

② 各クラブのコート取り関係役員を1月10日までに提出してください。

③ 新年度からの会員数変更によりコート取りグループは萩山・青葉は1グループ増、諏訪が1グループ減となります。

事務局 (卜部) ① 12月3日(水)市との話し合いを持ちました。その中で市民テニスクラブで進めていた、使えなかったコート代金の還付について委任は受け付けられないとの新しい見解が出た。従って申し込んだ本人が還付請求書に押印せざるを得ない事になります。

② 上記の件を考慮して来年度からコート取り各グループ代表者名をクラブ会長とすることで市の了解をとりました。

審議事項 ① 旧会員への記念誌配布は送料を含め、申し込んだ人の責任で行うこと。

総会の御案内

1月25日(日)15:00～17:00スポーツセンター大会議室にて、市民テニスクラブ協議会の総会が開催されます。昨年の総括と今年の活動方針について審議されますので多数のご出席をお願いします。

- 議題: ① コート予約システム変更から1年一現状の問題と対応
② クラブ会員数のアンバランスへの対応-専門委員会をつくり対応
③ 未来像を考える会からの提言と今後の対応について
④ その他

初打ちのお知らせ

1月11日に久米川コートで初打ちを行います。当日は10時から全員写真を撮りますので沢山来て下さい。

各クラブ総会・新年会・新入会員歓迎会

恩多クラブ	1月11日(日)	18時00分～	養老の滝久米川北口店
萩山クラブ	1月11日(日)	時間・場所未定	
青葉クラブ	1月10日(土)	17時30分	恩多ふれあいセンター
諏訪クラブ	1月24日(土)	14時00分～	久米川町5丁目自治会館
美住クラブ	1月10日(土)	17時30分～	美住町第2アパート集会場

私とテニス

今年もコートへ出よう

美住クラブ 佐藤幸男



私は大正8年(1919年)生、この春で満85才となる。私が入会した頃は、まだ先輩がおられたと思うが10数年経過すると、私が最年長になってしまった。私は太平洋戦争勃発の翌昭和17年9月に戦時下特例で大学を6ヶ月繰上げ卒業し陸軍に召集され中支に派遣された。そして翌18年1月には早くも脊柱骨折という重傷を負い内地に送還され新宿区若松町の陸軍病院(現国立第1病院)で1年余加療した。

敗戦という形で終わってみると私の学友は約20%が戦死していた。新潟の連隊に入った学友は硫黄島の守備隊として全滅した。特攻隊員として沖縄戦で散った学友は、訓練基地の久留米から熊本に居た先輩にお別れに行ったこと、戦後まもなくその許嫁が石川県から熊本に訪ねてきた話など聞くと何とむごい青春だったのではないか憤り一杯である。

私は退院の際、軍医殿曰く「お前は40才頃から腰が曲がるぞ」と。私の傷病名は第5第6第7胸椎体圧迫骨折であったから、治癒しても猫背を呈していたから、爾来その矯正が一生の課題となった。私は背筋力の強化をすべきであらうと思い、体力回復とともに学生時代の剣道を復活しようと考えた。ところが敗戦の日本を占領したアメリカのマッカーサー司令官は剣道は軍国主義の元凶だとして禁止した。私がテニスをはじめたきっかけであった。当時軟式テニスがブームであり40才台半ば頃東京に転勤して硬式にかわったが、私のフォームから軟式出だということが容易にわかるようだ。なお剣道は昭和28年頃解禁になったのでこれも東京に転勤するまで続けた。現在腰は曲がっていないようだが、テニスと剣道の効果だらうと信じている。竹刀の素振りはその効果の持続を期待して現在も続けている。しかし若い人のように、上体を回転させて舞うようにボールを打つことは私の湾曲した背骨では不可能で、貧弱な腕力に頼るほかなかったのが、私のテニスであった。現在私は週2回テニスのほか週1回以上プールへ行く。週1回1000mづつ泳いで、3年間で膝の痛みが消えた経験がある。これは治ったのではなく大腿が鍛えられた効果だ、と云われているから怠ると再発するのである。こうして今年もコートへ出ますのでよろしくをお願いします。

編集を終わって、反省!

美住クラブ 黒岩俊男



10周年誌を横目で見ながら、可能なら楽しんで読めるものにしたいと思いつつも、そのための原稿をどうするか、そもそもタイトルのイメージが沸かなかった。

今でもこれで良かったのかと言うのが正直なところだ。

過去と現在と未来とを一まとめにして、東村山市に居住する市民の交流・コミュニティー作りの最高峰、といった自信たっぷりの内容にしたかったのですが、とてもそこまでは行かなかった。それは、あるときまでのような、市民テへの燃える熱情が私自身に不足していたことが、大きな要因であると思っています。そんなわけですから満足するものに仕上がったなどとも思いません。

ただ、市民テを思う熱意あふれる原稿を通して、連帯感そして満足感のようなもの、そんな仲間の息吹が沢山詰まっている文章のお陰で救われたと思っている。また「ガット」のCD化という大変な副産物を残すことが出来た。早川さんには本当に感謝したい。小林帥男さんには最後の最後でお世話になった。感謝いたします。



年始のコート

1月2日(金) 西武ドーム 10時~16時
いずれも4面アウトドアです。

1月4日(日) 西武ドーム 10時~16時

今月のコート

朝昼コート一覧(土、日、祭日)

	4(日)	10(土)	11(日)	12(月)	17(土)	18(日)	24(土)	25(日)	31(土)
7-9	A.B.C	C.D.E	B.C	A.B.C	A.B.C	A.B.C	×	A.C	A.C
8-9	/	/	1.2.3.5	1.2.3.5	/	1.2.3.5	/	1.2.3.5	1.2.3.5
9-11	/	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.5	1.2.3.5	1.2.5	1.2.3.5	2.3.5	1.2.3.5
11-13	/	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.5	1.2.3.5	1.2	1.2.3.5	1.2.3	1.2.3.5
13-15	/	1.2.3.5	1.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.3.5	1.2.3.5
15-17	/	1.2.3.5	1.2.3.5	1.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	-	1.2.3.5

注意: 久米川コートは12月24日~1月6日コート整備です。
1月25日は総会のため15時以降は予約していません

説明: 数字は久米川コート番号
英字は恩多コート番号
-は予約せず
×は予約出来ず
斜線はコート使用不可

東村山市民テニスクラブ協議会 創立30周年記念特集号

記念行事

平成15年11月23日(日)市民テニスクラブ創立30周年を記念して、記念行事が行われました。当日昼間は久米川コートにおいてテニスレッスン、親善試合、夜は市民センターで祝賀会を行いました。昼夜共130人以上の人が集まり、30周年を祝いました。

楽しく

キッズレッスン 開催

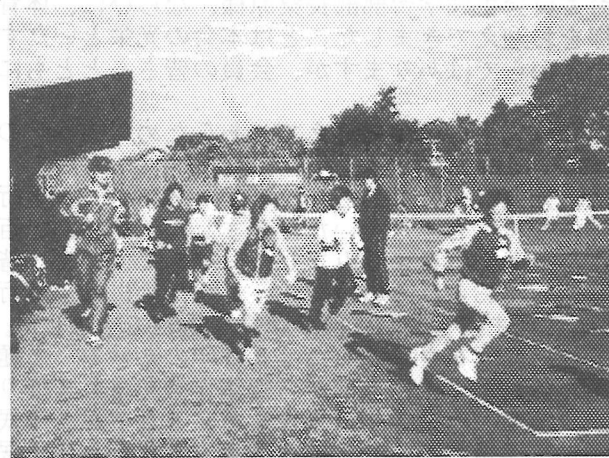
晩秋の青空のもと、久米川コートに子ども達の声が賑やかに響いた。参加者は約45名。その7割が市民テ会員以外の子ども達だった。技術部のコーチ陣も総勢25名。各レベルに分かれて、なごやかなうちにも真剣なレッスンが始まる。

始めてラケットの感触を味わう子どももいた。フォア、バックを上手にこなしていく子どももいた。みんな生き生きと輝いてラケットを握り、ボールを追っていた。

このキッズレッスンは30周年を機に地域への貢献という点から1年以上も前から準備を重ねてきた。東村山教育委員会の後援のもとに各小、中学校22校に案内状が送られ、10月の市報にも掲載された。キッズ向け指導を考え、繰り返しの打ち合わせを経て今日に至った。

約2時間の体験を通して、参加者のひとりA君は「すごく楽しかったよ。よく教えてもらった。勉強のストレスも解消したよ」と語っていた。

最後に、コート整備のやり方を教わり、「遊ぶゲーム」で賞品を手にする子どももいた。



まずランニング、それー



丁寧なコーチの指導



バックはラケットをもっと引いて

親善試合

キッズレッスンが終わるのを待ちかねたように、10時半から親善試合を行いました。

当日参加した人は受付で「いぬ」「ねこ」「うさぎ」「たぬき」の4組に組み分けされ、それぞれの勝利を目指して男子ダブルス、女子ダブルスを頑張りました。4ゲーム試合では時間制限20分というルールもあり、それをいかに有効に使うか、展開を考えて楽しみました。

試合結果「たぬき」チーム(50点)が優勝し、2位には、3位にわずか1ポイント差で「いぬ」チーム(48点)が滑り込みました。1位、2位しか賞品が出ないため、ポイントを決める最後の試合はとても盛り上がりました。



熱心に味方チームを応援



やりました優勝!

式典

午後6時から市民センターで記念式典が行われ、昔を懐かしみながら楽しく時を過ごしました。

挨拶 松井会長

こんばんは、今夜はこのように大勢の会員の皆さんがこの式典にご出席いただき、誠にありがとうございます。

われわれ東村山市民テニスクラブ協議会が今年で30年になり、ここに30周年記念式典を開催できますことは誠にうれしく、会員の皆さんとともに喜びたいと思います。

また、我々の活動に、日頃よりご理解とご協力をいただいております、東村山市教育委員会生涯学習部部長桑原様、ならびに、体育協会副会長の市川様をお迎えできましたことは本会の光栄といたすところであり、高い席からではありますが、会員の皆さんとともに厚く御礼申し上げます。

さて、30周年という大きな節目を迎えて、あらためて市民テの原動力は何だろうと考えてみました。

今日も午前中には、元気な子供たちとキッズテニススクールを行い、技術部員の大勢の方々にご協力をいただきました。そのあと百数十名の会員の皆さんでゲームを楽しみました。そして、いま、皆さんがこの式典に参加しておられるわけです。このためには、実行委員会のメンバーが、これまで十数回に渡り準備を重ねてきました。

さらに、いま、皆さんに配布されました“30年のあゆみ”と題した記念誌は、編集委員会が1年以上前から編集作業をされて作り上げられたものです。また、市民テの未来像を考える会では、市民テの現状を分析し、10年後のあるべき姿を考え、これからの市民テが進むべき道を示唆していただきました。

こうした活動は、何も特別の場合だけではありません。日頃の活動のなかで、毎月広報部よりガットが発行されていますし、運営委員会を開き会員の皆さんの活動を援助しています。

そのほかにもコート取りの仕事、会計の仕事などなど、会員のために活動している方々が、ここにおられる皆さんがよくご存知のことです。

このことは、まさに、“一人は全員のために、全員は一人のために”という、市民テの精神を会員の一人一人が自覚されているからです。

そして、なによりも私が申し上げたいことは、会員一人一人の力量の高さです。

これまでも数多くの困難な出来事がありましたが、それらを会員の知恵と力でことごとく解決してきました。それは、これからも引き継がれることを私は確信しております。

30年という長い間、市民テが続いてきたということはすばらしいことですが、さらに、その礎をつくられた故柳会長始め先輩の精神と努力、それを受け継ぎ、市民テを愛し、市民テを想う心を持って活動している会員が大勢いることが、とてもすばらしいことだと私は思います。

宴会を前にして長い話はよしましょう。今夜は、柳会長の奥様始め、懐かしい長井様、広瀬様、そして、遠路柏崎からお見えの友人、木我さんをお迎えしております。どうぞ、皆さんでこの会を盛り上げてください。会員の皆さん、これからもテニスを通して、仲間づくり、街づくりをして、ますます、輪を広げていきましょう。そして、これからもテニスを生涯スポーツとして楽しみましょう。本日は、どうも有難うございます。



開会宣言



乾杯!!



来賓の方々



柳初代会長夫人挨拶

桑原純様
東村山市教育委員会生涯学習部部長
市川暢男様
東村山市体育協会副会長 他



楽しいねえ



市民テらしからぬ豪華料理



宴のあと

30周年記念イベントを終えて

萩山クラブ 小泉 誠

11月23日、市民テ30周年行事に参加頂き大変有難うございました。お蔭様で、昼の部、夜の部ともに総勢140名の参加を頂き無事終えることができ、実行委員として大変嬉しく思います。初めて30周年行事のメンバーに私が登録されていることを知ったのが昨年8月末だったと思います。それから、会議に費やすこと12回、基本方針である、「気軽に参加できること」

をモットーに計画を進め、イベント場所の確保や計画が中々具体的に進まないなど、夏頃は心配も多々ありましたが、最後は小泉には任しておけないとの危惧感か、メンバー一人一人が責任を持って実行されたことが成功だったように思います。実行委員の皆様有難うございました。

編集後記

記念行事の際には沢山の人の世話になりありがとうございました。 (青葉クラブ 吉岡)
担当したガット編集も最終になりました。2年間にわたり投稿して頂いた方を始め、有益なご意見を頂いた方々に感謝いたします。今度はガットを読むのが楽しみな立場になりました。今後共宜しく願います。(藤岡)